公益財団法人 日本野鳥の会
Wild Bird Society of Japan

探鳥会スタッフ通信

2018 年
6 月号

「探鳥会スタッフ通信」は、探鳥会の考え方や様々な運営手法について、全国の連携団体の探鳥会リーダーの皆様と情報交換を行うための通信です。

目 次

◆探鳥会訪問記・・・・・・・・・・・・・・・1
・スマートでかっこいい夏鳥をみよう！（神奈川支部）
◆探鳥会保険集計結果・・・・・・・・・・・3
（2018 年 4 月分）
◆普及室からのお知らせ・・・・・・・・・・5
・「ツバメのねぐら入り観察会」を広報します
・2018 年「バードウィーク全国一斉探鳥会」報告
◆今月の購読者数・・・・・・・・・・・・・7
◆探鳥会スタッフ通信の無料配信について・8
◆編集後記・・・・・・・・・・・・・・・・・8

◆探鳥会訪問記

スマートでかっこいい夏鳥をみよう！（神奈川支部）

【日程】2018 年 5 月 13 日（日）9 時 00 分～11 時 30 分
【場所】多摩川二ケ領堰周辺（神奈川県川崎市）
【天候】晴れ
【参加者】43 名（うち一般 37 名）
【リーダー】10 名

■探鳥会概要

この探鳥会は、バードウィーク全国一斉探鳥会として、お試し入会者の獲得を目的におこなわれました。そのため、定員 50 名の事前申込制の形をとっています。

2 月に実施された初心者向けの探鳥会では、当日受付だったため、100 名を超える参加者が集まり、初心者に十分な対応ができなかったという反省があり、今回はこの反省を踏まえて事前申込にしたとのことでした。

■探鳥会の様子

リーダーは 8 時 15 分に集合し、当日の流れなどについて打ち合わせをしました。午後から雨が心配されていたため、少し早めに切り上げる方針となりました。

参加申し込み者は 45 名です。事前に参加者は 4 つのグループに分けられています。グループ分けは、参加者をランダムに分けるのではなく、親子グループ、女性だけのグループ、若い年齢層のグループなど特徴のある分け方となっています。

各グループを 2、3 名のリーダーが担当し、さらに 2 名のリーダーがグループに固定されずあちこち動いて補佐をする計画です。

集合場所は、最寄り駅の前の開けたスペースです。参加者は、まず名前を伝えて受付で参加費を払ってから、グループに案内されます。なお神奈川支部は、これまで探鳥会参加費は無料としていましたが、この探鳥会から大人 300 円、会員と子どもは無料とすることにしました。

スタートまでの待ち時間に、各グループのリーダーが、野鳥リストと、支部が作成した野鳥のイラストカード、小冊子「おさんぽ鳥図鑑」を配りました。

開始時間の 9 時を過ぎると、挨拶に続いて、見られる野鳥や、日本野鳥の会についての説明、簡単なお試し入会の紹介がありました。

そして、改めてグループに分かれてから、川岸まで移動します。川岸に着き、リーダーが双眼鏡の使い方、鳥の見つけ方などを説明してから、探鳥をスタートしました。

各グループは、それぞれ違う場所で、カワウやキジバト、オオヨシキリを観察しています。参加者の特徴ごとに少人数のグループ分けをしたため、どのグループもアットホームな雰囲気でした。

特に親子グループでは、リーダーが体を動かしながら野鳥について考える子ども向けの解説ができたことや、ある親子が立ち止まっての観察に疲れて子どもがはしゃぎはじめても、リーダーがうまくまとめて、グループの一体感を失わなかったことが良かったのではないかと思います。

ニケ領せせらぎ館のあるゴール付近では、今回の探鳥会の見どころの一つであるコアジサシの群れを観察しました。たくさんのコアジサシが、ふわふわと飛んだり、コンクリートの構造物にとまったりしているのを見て、参加者は「すごくきれい！」
と嬉しそうです。さらに、リーダーが、コアジサシが環境省のレッドリストに記載されている野鳥であることや、支部でおこなったコアジサシの保護活動について説明すると、参加者は驚いた様子でした。

探鳥会の最後には、グループごとで鳥合わせと、お試し入会の勧誘、今後のイベントの案内をして解散となりました。今回は、11 名もの方がお試し入会されました。

■参加者の声

30 代女性：こんな街中にも、コアジサシのようなきれいで貴重な鳥がいるなんて驚きました。

■まとめ

開催の挨拶でのお試し入会の紹介や、少人数での観察、最後に詳しいお試し入会の紹介など、参加者が入会に興味を持ってもらうための工夫が随所にみられました。そういった工夫が、11 名もの方のお試し入会につながったのだと思います。

神奈川支部では、初心者向けの探鳥会の開催などで入会者の獲得を図る「会員増プロジェクト」が立ち上がっています。今後は年間 10 回以上のビギナー探鳥会を開催し、100 名の入会者獲得が目標とのことです。

お試し入会者向けにカンバッチをプレゼントし、探鳥会の際につけてもらうことで特に丁寧な対応を心がける取り組みや、お試し入会者向けの室内イベントなど、様々な計画が進んでいます。今後も神奈川支部の新しい取り組みに目が離せません。

▲紙芝居を使って日本野鳥の会の説明をします

▲双眼鏡の使い方の説明

（普及室／井上奈津美）

◆探鳥会保険集計結果（2018 年 4 月分）

4 月は 67 支部からご報告をいただき、計 281 回の探鳥会が開催され、のべ 7,373 人が参加されました。

表 1. 4 月の探鳥会保険集計結果（2018 年 5 月 15 日現在）

支部	開催回数（回）	参加者数		スタッフ数（人）	合計人数（人）
		会員（人）	非会員（人）		
オホーツク支部	2	32	24	2	58
根室支部	−	−	−	−	−
釧路支部	0	0	0	0	0
十勝支部	−	−	−	−	−
旭川支部	1	17	2	1	20
滝川支部	1	8	1	2	11
道北支部	0	0	0	0	0
江別支部	−	−	−	−	−
札幌支部	3	147	68	12	227
小樽支部	2	5	3	2	10
苫小牧支部	1	3	1	2	6
室蘭支部	1	20	5	3	28
函館支部	−	−	−	−	−
道南桧山	3	22	22	10	54
青森県支部	−	−	−	−	−
弘前支部	3	32	2	4	38
秋田県支部	4	48	1	7	56
山形県支部	4	31	8	7	46
宮古支部	−	−	−	−	−
もりおか	1	21	8	5	34
北上支部	0	0	0	0	0
宮城県支部	4	69	37	9	115
ふくしま	2	45	0	4	49
郡山支部	2	23	0	4	27
二本松	−	−	−	−	−
白河支部	2	2	0	11	13
会津支部	0	0	0	0	0
奥会津連合	0	0	0	0	0
いわき支部	1	13	2	1	16
福島県相双支部	−	−	−	−	−
南相馬	−	−	−	−	−
茨城県	8	75	70	11	156
栃木県支部	16	330	86	54	470
群馬	10	87	48	29	164
吾妻	2	38	10	5	53
埼玉	8	246	86	53	385
千葉県	10	120	37	39	196
東京	13	515	27	63	605
奥多摩支部	9	157	87	35	279
神奈川支部	11	186	111	40	337
新潟県	−	−	−	−	−
佐渡支部	−	−	−	−	−

富山	3	54	21	5	80
石川	2	20	37	12	69
福井県	1	15	2	3	20
長野支部	4	88	27	8	123
軽井沢支部	2	15	13	2	30
諏訪支部	2	20	23	4	47
木曽支部	−	−	−	−	−
伊那谷支部	0	0	0	0	0
甲府支部	1	35	5	2	42
富士山麓支部	0	0	0	0	0
東富士	−	−	−	−	−
沼津支部	1	1	1	2	4
南富士支部	1	51	15	2	68
南伊豆	0	0	0	0	0
静岡支部	3	35	7	7	49
遠江	2	60	27	8	95
愛知県支部	15	219	149	42	410
岐阜	−	−	−	−	−
三重	5	56	16	8	80
奈良支部	5	135	13	10	158
和歌山県支部	1	2	11	4	17
滋賀	6	44	49	12	105
京都支部	8	177	44	20	241
大阪支部	21	452	104	98	654
ひょうご	−	−	−	−	−
NPO法人日本野鳥の会鳥取県支部	3	25	2	3	30
島根県支部	4	28	7	4	39
岡山県支部	5	117	52	16	185
広島県支部	4	63	40	5	108
山口県支部	3	31	11	3	45
香川県支部	4	113	18	5	136
徳島県支部	7	124	32	8	164
高知支部	−	−	−	−	−
愛媛	5	79	22	9	110
北九州支部	3	40	5	3	48
福岡支部	8	110	22	18	150
筑豊支部	9	109	11	9	129
筑後支部	4	32	35	8	75
佐賀県支部	2	45	25	3	73
長崎県支部	−	−	−	−	−
熊本県支部	5	47	76	16	139
大分県支部	1	24	8	1	33
宮崎県支部	4	44	8	4	56
鹿児島	3	59	38	11	108
やんばる支部	−	−	−	−	−
石垣島支部	−	−	−	−	−
西表支部	−	−	−	−	−
全国	281	4861	1722	790	7373

備考：-は保険の申請がなかったことを示しています。

（普及室）

◆普及室からのお知らせ

■ツバメのねぐら入り観察会を広報します■

「ツバメのねぐら入り観察会」の情報提供にご協力いただき、ありがとうございました。お知らせいただいた観察会について、以下の広報を実施しますのでお知らせいたします。

（１）「ツバメのねぐら入り観察会のご案内」送付

６月下旬に、パンフレット「ツバメのねぐら入り観察会のご案内」を全国の約 37,000 名（小冊子申込者等）に送付します。

・「ツバメのねぐら入り観察会のご案内」PDF
（表面）
https://www.wbsj.org/shibu/tancho/img/swallow-roost-observation_1.pdf
（裏面）
https://www.wbsj.org/shibu/tancho/img/swallow-roost-observation_2.pdf
※入稿データのため、PC 画面上で見にくい箇所がございます。

（２）財団 HP 上に特設ページ開設

財団 HP 内に、「全国　ツバメのねぐら入り観察会のご案内」として特設ページを設置します。

（３）一斉メール送信

７月上旬に全国約 54,000 名（小冊子申込者等）に送信予定です。

（４）野鳥誌

野鳥誌７・８月号へ掲載します。

【カード式受付名簿のご利用のお願い】

ツバメのねぐら入り観察会は、会員ではない方の参加が多く見込まれます。会員ではない観察会参加者に向けて、右図の「カード式受付名簿」をご利用いただき、名前のほか、住所などを記入していただくことで、財団からパンフレット「探鳥会のご案内」を年４回送付することなどが可能です。ぜひご検討いただければと思います。

記入後の名簿は、簡易書留で普及室にお送りください。詳細につきましては、普及室普及教育グループ（ tancho-staff@wbsj.org ）までお問い合わせください。

【効果測定へのご協力のお願い】

財団では、探鳥会のご案内や一斉メール送信による広報の効果を測りたいと考えています。

つきましては、今回情報をご提供いただいた観察会について、当日の参加者の「お名前」をメール（ tancho-staff@wbsj.org ）か FAX（03-5436-2635）でお送りいただけますと幸いです。なお、お送りいただく際は、メールの場合はエクセルにパスワードをかけ、パスワードを別送してください。FAX の場合は、送信前に普及室普及教育グループ（TEL　03-5436-2622）にご一報ください。

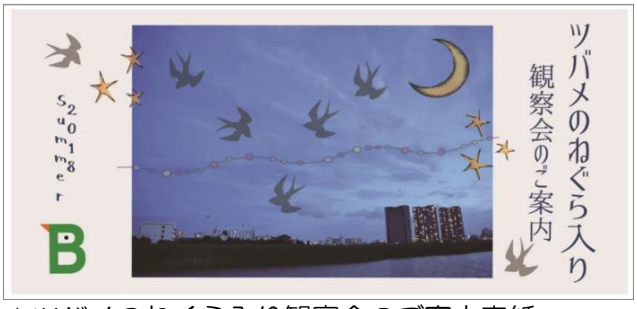
ご協力よろしくお願いいたします。

参加者受付カード　20__年__月__日　会場
主催　日本野鳥の会岐阜、(公財)日本野鳥の会

ふりがな 氏　名		性別 男　女
家　族		男　女
		男　女
		男　女
〒 住　所		
電話番号		携帯番号
E-mail		

※　ご記入いただいた個人情報は、保険加入のほかに、案内資料（探鳥会日程、商品カタログなど）をお送りするために使用させていただきます。なお、当該個人情報は日本野鳥の会岐阜と（公財）日本野鳥の会が共同で利用し、十分な安全措置を施して管理を行います。案内資料の送付が不要の方はチェックを付けてください。　→　□案内不要

▲カード式受付名簿



▲ツバメのねぐら入り観察会のご案内表紙

■2018 年「バードウィーク全国一斉探鳥会」報告■

バードウィーク全国一斉探鳥会に情報提供していただき、ありがとうございました。財団では、以下の広報を実施しました。（2018 年４月号参照：http://www.wbsj.org/info/shibu/tancho/staff201804.pdf ）

（１） パンフレット「探鳥会のご案内」送付
（全国約 32,000 名）

（２） 財団 HP 上に特設ページ開設

（３） 一斉メール送信
その結果、会員ではない参加者のうち、37%の方が当会の広報を受け取っていることがわかりました。（表２）

表２．当会の広報による参加

支部	開催日	開催場所	全参加者数	会員ではない参加者数	会員ではない参加者のうち、パンフレットやメールを受け取った人数（割合）
滝川支部	5月13日	東公園、海牛公園★	25	10	4（40%）
千葉県	5月13日	谷津干潟	26	22	11（50%）
神奈川支部	5月13日	多摩川周辺★	43	37	25（68%）
愛知県支部	5月13日	名城公園～セントラルパーク	16	7	2（29%）
愛知県支部	5月13日	藤前干潟	27	13	2（15%）
愛知県支部	5月13日	海上の森	14	2	1（50%）
大阪支部	5月3日	大阪城公園★※	83	76	23（30%）
鳥取県支部	5月27日	大山	-	10	0（0%）
鹿児島	5月13日	藺牟田池	21	9	0（0%）

★：事前申込み
※：パンフレット掲載なし

【小冊子プレゼントハガキ設置のお願い】
（１）パンフレットや（３）メールは、財団が作成している『おさんぽ鳥図鑑』などの小冊子に申し込んでくださった方にお送りしています。引き続き、支部の活動エリア内で小冊子プレゼントハガキが設置できる場所がありましたら、普及教育グループまでお知らせください。

（公財）日本野鳥の会　普及室
普及教育グループ
TEL：03-5436-2622
E-Mail：nature@wbsj.org

▲『おさんぽ鳥図鑑』プレゼントハガキ表紙

◆今月の購読者数

探鳥会スタッフ通信６月号の電子メール版の購読者数は、先月と同じ839名です。各支部の購読者数は、「財団からの配信者数」と「支部からの転送による配信者数」の合計です。

表３．探鳥会スタッフ通信６月号電子メール版の購読者数（2018年６月13日現在）

支部	購読者数	支部	購読者数
オホーツク支部	6	長野支部	1
根室支部	0	軽井沢支部	1
釧路支部	2	諏訪	7
十勝支部	1	木曽支部	1
旭川支部	3	伊那谷支部	1
滝川支部	1	甲府支部	4
道北支部	1	富士山麓支部	0
江別支部	0	東富士	0
札幌支部	5	沼津支部	3
小樽支部	3	南富士支部	3
苫小牧支部	2	南伊豆	2
室蘭支部	5	静岡支部	2
函館支部	0	遠江	9
道南桧山	1	愛知県支部	44
青森県支部	1	岐阜	5
弘前支部	5	三重	19
秋田県支部	4	奈良支部	3
山形県支部	4	和歌山県支部	5
宮古支部	1	滋賀	20
もりおか	4	京都支部	30
北上支部	2	大阪支部	26
宮城県支部	39	ひょうご	16
ふくしま	4	NPO法人日本野鳥の会鳥取県支部	10
郡山支部	1	島根県支部	13
二本松	1	岡山県支部	28
白河支部	2	広島県支部	9
会津支部	2	山口県支部	16
奥会津連合	0	香川県支部	6
いわき支部	1	徳島県支部	6
福島県相双支部	0	高知支部	1
南相馬	0	愛媛	15
茨城県	22	北九州	11
栃木県支部	59	福岡支部	12
群馬	24	筑豊支部	21
吾妻	1	筑後支部	5
埼玉	38	佐賀県支部	5
千葉県	21	長崎県支部	1
東京	67	熊本県支部	14
奥多摩支部	48	大分県支部	4
神奈川支部	25	宮崎県支部	4
新潟県	2	鹿児島	3
佐渡支部	1	やんばる支部	0
富山	3	石垣島支部	1
石川	29	西表支部	1
福井県	10	合計	839

（普及室）

◆探鳥会スタッフ通信（電子メール版）の無料配信について

探鳥会スタッフ通信は、支部の探鳥会スタッフならどなたでも受信できます。（無料です）

ご希望の方は、「探鳥会スタッフ通信希望」と明記のうえ、①支部名 ②担当している探鳥会名 ③お名前 ④ご住所 ⑤電話番号 ⑥メールアドレス（パソコンやスマートフォンのアドレス）を記入し、tancho-staff@wbsj.org へお申し込みください。バックナンバーとともにメール版を送信いたします。

配信を希望されない、メールアドレスの変更などについても、tancho-staff@wbsj.org までお知らせください。

★編集後記

関東も梅雨入りして、雨降りの日が増えてきました。雨で遠くに出かけられなくても、近所でスズメの巣立ち雛や、ツバメの巣を見るのが楽しみな今日この頃です。みなさまはいかがお過ごしでしょうか？

2018 年度の「初心者向けバードウォッチング（旧会員を増やすための探鳥会）」につきましては、来月に 10 月から 12 月開催分の実施概要のご提出のお願いをいたします。締め切りは8月15 日となります。開催のご検討を、どうぞよろしくお願いいたします。

（普及室／井上奈津美）

日本野鳥の会
探鳥会スタッフ通信 第 63 号
◆発行
（公財）日本野鳥の会　2018 年 6 月 18 日
◆担当
普及室　普及教育グループ
〒141-0031
東京都品川区西五反田 3-9-23 丸和ビル
TEL：03-5436-2622
FAX：03-5436-2635
E-mail：tancho-staff@wbsj.org